

SHOEPHILE シューフィルザッツ

# ZATS

NO.28 2010. MAY.1

靴の新聞「ザッツ」はフリーペーパーです。ご自由にお持ちください。

月刊シューフィルザッツ 第28号  
発行: SHOEPHILE C&C NETWORK  
〒111-0032 東京都台東区浅草7-3-6 クタマツビル1F  
TEL: 03-5603-0721 Mail: zats@shoephile.co.jp

FREE

読者様へ! 女性のためのカルチャーマガジン  
**シューフィル**  
www.shoephile.co.jp

読者様へ! 女性のためのカルチャーマガジン  
**JINCA**  
JINCA  
読者様へ! 女性のためのカルチャーマガジン

読者様へ! 女性のためのカルチャーマガジン  
**百靴事典**  
百靴事典  
読者様へ! 女性のためのカルチャーマガジン

# 2010 A/W Ladies' Shoes Trend



Miho Masui



Accessoire Diffusion



100%



Pons Quintana



VII XII XXX (サン・トロベ)



V seven twelve thirty (サン・トロベ)



Malibu Cowboy



Sakaguchi Koshi for Blaze (ブレイズ)



Individual (ラボキゴン)

ノース・フオーク・クラシック&  
オーセンティックでサバイバル

4月、国内の秋冬展が終了。2010年秋冬シューズ・トレンドが出そろった。3月に終了したヨーロッパの主要見本市取材と合わせ、2010年秋冬婦人靴の傾向をまとめた。全体的には、カジュアル・シフトが続く中、今春夏はエレガンス帰りの傾向が見られたが、秋冬は一転し再びカジュアルへ。

背景にあるトレンドは、寒冷地の民俗、あるいは寒冷地特有のファッション、カントリー、ミリタリー、その一方でクラシックやトラッドに繋がるオーセンティック要素への注目。

穿った言い方をすれば、不況が続く中、いかにサバイバルするかがテーマということになりそうだ。



Yusuke Asanami (ホウショウ・プランニング)

**Theme 1 Animals**

ウエアでは、スカンジナビアなど雪と氷の国にテーマを求めたコレクションも。つまりその寒さの中でいかに暖を取るかが、ファッションのテーマ。

そこでクロースアップされているのが、毛皮。靴においては、勢いトレンド素材として浮上しているのが、ボニー。柄はゼブラも見られるが、圧倒的にヒョウ柄。使い方は、パンプス、ブーツならブーティ程度のものまでが一般的だ。

ブーツでは、ラビットを中心とした毛皮。変わったところではヌートリア(かわうそ)も。ハーフ程度の丈の筒の一部、ロングならトップラインに。またクロックがトレンドイナ靴種として浮上して来ているが、パンプにファーを使ったクロックも、秋冬の特徴的なデザインになっている。

この他、昨年からの流れを引き継ぐ、ムートンのブーツも、このトレンドとして括ることができる。



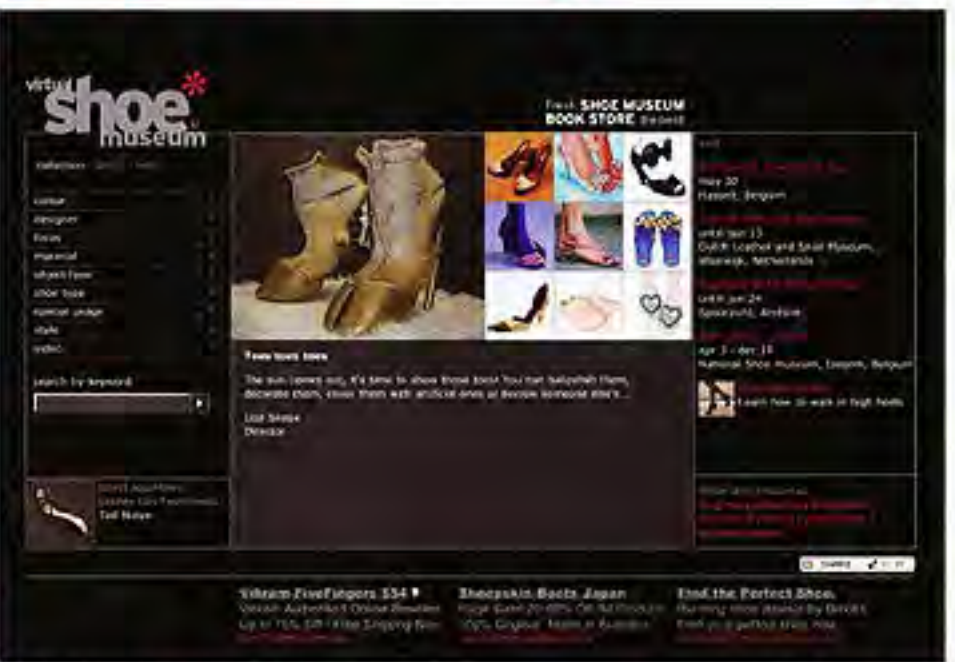
「Think outside the box」と題された、オランダ人のデザイナー JUSE の作品



本文で触れたアレキサンダー・フィルデン (Alexander Fielden) の写真作品



ロンドンをベースに活躍するオランダ人プロダクト・デザイナー、Marloes Ten Bhoer の作品



バーチャル・シュー・ミュージアム = www.virtualshoemuseum.com のトップページ

**TOPICS**

**GDSでノン・バーチャル展**

こんなこと、誰がやっているのだろう。そう思っていたら、張本人に会ってしまった。3月のGDSの会場でのこと。こんなこととは、インターネット上の靴博物館「バーチャル・シュー・ミュージアム」。誰、とは、その創立者のリザ・スヌークさんだ。



GDSの展示



GDSで展示された収蔵作品。ここにアレキサンダー・フィルデンの作品も

GDSでは、情報性を高めるために、オガナイザーが会場の随所に来るべきシーズンのトレンドを解説するセミナーや展示スペースを設けている。3月開催の2010秋冬見本市では、6号館にその一つ、トレンド解説のビジュアル・ボードや素材、それに靴デザイン・コンペの入賞作品などを展示するスペースがあった。

その中に変わった靴があった。クロックのようなフォルムのパンプス、大人サイズの上にそっくり同じデザインの子供サイズが載っている真っ赤なフェルト靴等々。これ、学生の作品。すると背後から声。「これらは、私たちのミュージアムの収蔵品です」。

「バーチャル・シュー・ミュージアム」は、2004年にオープンした。新人クリエイターに出会える。バーチャル・シュー・ミュージアムには、若手の靴でデザイナーやアーティストの作品が数多くアップされている。

「そうです、バーチャル・シュー・ミュージアムと言います」。その名前を聞いて、合点がいった。ネットをうろろろして見つけ、興味を持っていたのだ。そして、声の主が、創設者のリザ・スヌークさんだった。

創設者は靴収集家のリザ・スヌークさん。ミュージアム、つまり博物館と言うと、歴史を辿れる古いものが並んでいるところを想像するが、バーチャル・シュー・ミュージアムは違う。「アート・ミュージアム」つまり靴美術館と言った方が適切だ。



リザ・スヌークさん

「私には、靴に対する熱情を備えて生まれ来たよう、小さな時から靴が大好き。25年以上に渡って、靴、それに靴に関する本、様々な国の靴の形のお土産品、またバービー人形の靴を数点持っています。それで時々、友達や知り合いを自宅に招いて、コレクションを見せていました。すると、みんながみんな微笑む。その顔を見るのが、私の何よりの喜び。そして人を微笑ませる力を持っているから、靴が好きなんです。でも、自宅で見せられるのは、コレクションのほんの一部だけ。海外に行くとき必ず靴博物館を訪れており、自分の博物館を持つことも考えましたが、自分で用意できるスペースでは、コレクションの5%くらいしか見せることができません。そこで思い付いたのが、バーチャル・ミュージアム。ウェブ上に博物館を開くことだったので」。

「私は、靴に對する熱情を備えて生まれ来たよう、小さな時から靴が大好き。25年以上に渡って、靴、それに靴に関する本、様々な国の靴の形のお土産品、またバービー人形の靴を数点持っています。それで時々、友達や知り合いを自宅に招いて、コレクションを見せていました。すると、みんながみんな微笑む。その顔を見るのが、私の何よりの喜び。そして人を微笑ませる力を持っているから、靴が好きなんです。でも、自宅で見せられるのは、コレクションのほんの一部だけ。海外に行くとき必ず靴博物館を訪れており、自分の博物館を持つことも考えましたが、自分で用意できるスペースでは、コレクションの5%くらいしか見せることができません。そこで思い付いたのが、バーチャル・ミュージアム。ウェブ上に博物館を開くことだったので」。

「私たちがミュージアムに作品を展示したいデザイナーやアーティストは、eメールで作品を送ってください。私たちのコレクションに加えるのに相応しいかどうかを判断し、展示します」(スヌークさん)。

FASHION ZAKKA CREATOR & CRAFTSMAN'S JOINT EXHIBITION MONOSTAGE 2010年 6月2日(水)~6日(日) AM10:00~PM6:00 (最終日はPM5:00まで) 浅草・隅田公園 リバーサイドギャラリー

**YU-SHU GOLF**  
 IN&OUT ダブルオーダー・スタイル  
 IN SIDE + OUT SIDE  
 インソール シューズ  
 MONO stage 出展  
 6月2日(水)~6日(日)  
 AM10:00~PM6:00 (最終日はPM5:00まで)  
 浅草・隅田公園 リバーサイドギャラリー  
 YU-SHU 株式会社 ユウシュウ・インターナショナル  
 〒111-0033 東京都台東区東上野1-10-7 3F TEL: 03-5666-4777 FAX: 03-5666-4775

transform foot-gear  
**riff raff**  
 riffraffshoe.com  
 Autumn & Winter Collection 2010  
 6月2日(水)~6日(日) MONO stage 出展  
 AM10:00~PM6:00 (最終日はPM5:00まで)  
 浅草・隅田公園 リバーサイドギャラリー  
 riff raff shoe リフ Raff シューズ  
 〒111-0023 東京都台東区橋場1-36-2 浅草ものづくり工房203 TAKINAMI OFFICE  
 TEL: 03-6458-1166 FAX: 03-6458-1199 Mail: info@riffraffshoe.com